

頑張れ 日本代表!

# 印西市の堀口さん

スペシャルオリンピック  
テニスでロスヘ

市長に連霸を誓う

(印西市)



堀口さん(左)と板倉市長

今年は7月25日から8月2日、ロサンゼルスで開催される。派遣される日本選手団は118名(アスリート77名、パートナー16名、役員・コーチ35名)。

スペシャルオリンピックス(略称SO)とは、知的発達障がい者のスポーツの祭典で、本年はSO発祥の地アメリカで177カ国

印西市在住の堀口明奈さん(31)がスペシャルオリンピックス夏季世界大会、テニス部門への出場が決まった。女子アスリート

市長2名の内の人だ。

堀口さんは中学校で軟式テニスを覚え、19歳から硬式テニスを始めた。以後、SOのプログラムに参加し、06年(熊本)・10年(大阪)の国内大会で選手団に参加。11年ギリシャ・アテネSO夏季世界大会では初参加にもかかわらず、シングルスで米国、ダブルスでは豪州ペアを撃破し、女子テニス部門金メダルをダブル受賞した。

日本夏季ナショナルゲーム福岡大会でも成績優秀だつたことから世界大会選手団に連続で選ばれた。現在は我孫子市の社会福祉法人で仕事をしながら月6回の練習に励む。

去る5月21日、堀口さんは印西市役所を訪問し、代表選手に選ばれたことを板倉正直市長に報告。「金メダルを獲つてきたい」と連覇への決意を述べた。市長も「ぜひ頑張つて連覇してきて」と彼女を激励した。ロサンゼルス大会での

躍を祈りたい。